

---

# 第 66 回日本臨床化学会 年次学術集会

## 募集要項

---

共催セミナー・機器試薬セミナー  
展示・広告掲載  
ネームカードホルダー・コンGRESバッグ  
寄附金

会 期： 2026年10月30日(金)・31日(土)・11月1日(日)

会 場： 北海道大学 学術交流会館

第 66 回日本臨床化学会年次学術集会

集会長 惠 淑萍

(北海道大学 大学院保健科学研究院 教授)

# ご挨拶

謹啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、第 66 回日本臨床化学会年次学術集会(年会)を、2026 年 10 月 30 日(金)～11 月 1 日(日)の 3 日間、北海道大学学術交流会館において開催することになりました。準備期間も 10 カ月を残すばかりとなり、開催準備を鋭意進めております。一年で最も美しい紅葉の時期の北海道大学で年会を開催できることは、私どもにとりまして大きな喜びでございます。

日本臨床化学会は、1961(昭和 36)年に始まった「医化学シンポジウム」をスタートとして長い歴史を有しています。学会の目指すところは、臨床化学を構成する様々な領域の交流を図り、それらを有機的に統合して、医療・医学へ貢献することです。学会を構成するのは、医学・薬学・保健科学系の大学教員・学生、病院検査室や臨床科の医療従事者、産業界の研究者・実務者などです。日本臨床化学会は、臨床検査の国際標準化を行う国際臨床化学連合(IFCC)の我が国の対応機関であるため、臨床検査試薬・機器に関連する企業の学会参加が活発で、学会の運営にも参加しています。また、認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度を新たに設けたことで、病院検査室の管理職、臨床検査技師の学会参加が急増しています。

第 66 回年会のテーマは「彩！臨床化学の大地」です。臨床化学の基盤である医学と化学はいずれも進化・拡大を遂げています。臨床化学と密接に関係する健康科学もまた目覚ましい発展を遂げつつあります。今回の年会では、成長し続ける臨床化学の全体像を俯瞰するために、関連学会との共催シンポジウムを盛りだくさんに企画しました。年会では多くの出会いが生まれ、学問境界を超えた相互理解と交流が進むと確信しております。参加者は全国、国外から約 1000～1200 名を予定しています。

つきましては厳しい経済状況の中、貴社におかれましても経営に多大な努力をされている折に大変恐縮ではございますが、本学会の趣旨にご賛同頂き、何卒ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆となりましたが、貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

第 66 回日本臨床化学会年次学術集会

集会長 惠 淑萍

(北海道大学 大学院保健科学研究院 教授)

## 【開催概要】

- ◆ 学会の名称 : 第 66 回日本臨床化学会 年次学術集会
- ◆ 会 長 : 惠 淑萍(北海道大学 大学院保健科学研究院 教授)
- ◆ 会 期 : 2026 年 10 月 30 日(金)・31 日(土)・11 月 1 日(日)
- ◆ 会 場 : 北海道大学 学術交流会館  
〒060-0811 札幌市北区北 8 条西 5 丁目
- ◆ テーマ : 彩！臨床化学の大地
- ◆ 参加者数 : 約 1000 名(予定)
- ◆ 学会事務局 : 北海道大学 大学院保健科学研究院 病態解析学分野  
(お問い合わせ先) 〒060-0812 札幌市北区北 12 条西 5 丁目  
TEL&FAX: 011-706-3413  
E-mail: jscc66th@gmail.com
- ◆ 大会 HP : <https://jscc2026.umin.jp>
- ◆ 学術総会の構成(予定) :
  - ◆ 特別講演
  - ◆ 教育講演
  - ◆ 集会長講演
  - ◆ 委員会報告
  - ◆ 学会賞受賞講演
  - ◆ 企業シンポジウム
  - ◆ シンポジウム、
  - ◆ JSCC 国際シンポジウム
  - ◆ 学生シンポジウム
  - ◆ YIA シンポジウム、
  - ◆ **共催セミナー**
  - ◆ **機器・試薬セミナー**
  - ◆ **企業展示(医薬品、薬科機器・医療機器、専門図書、その他展示) 等**
  - ◆ 一般演題口演

## 【共催セミナー概要・募集要項】

- (1)開催形態 ランチョンセミナー、イブニングセミナー、スポンサードセミナー
- ・第 66 回日本臨床化学会年次学術集会と各企業との共催とします。
  - ・共催の表記は下記の通りとします。
- 共催：第 66 回日本臨床化学会年次学術集会  
 ○○○○株式会社
- ・複数社共催の場合、共催の表記は下記の通りとします。
- 共催：第 66 回日本臨床化学会年次学術集会  
 ○○○○株式会社／□□□□株式会社

## (2)開催日時・募集枠・共催費

※募集枠・開催時間は現時点での予定です。席数は仕様により変わる事があります。

	開催日	枠数	会場	備考
ランチョンセミナーA ¥880,000 円(税込)	10月30日(金)	1	第1会場	(大講堂) 約 304 席
	10月31日(土)	1		
	11月 1日(日)	1		
ランチョンセミナーB ¥660,000 円(税込)	10月30日(金)	1	第2会場	(小講堂) 約 182 席
	10月31日(土)	1		
	11月 1日(日)	1		
ランチョンセミナーC ¥500,000 円(税込)	10月30日(金)	1	第3会場	(第1会議室) 約 135 席
	10月31日(土)	1		
	11月 1日(日)	1		
イブニングセミナー ¥300,000 円(税込)	10月30日(金)	1	第4会場	(第2会議室) 約 50 席
		1	第5会場	(第3会議室) 約 50 席
		1	第6会場	(第4会議室) 約 50 席
スポンサードセミナー ¥300,000 円(税込)	10月31日(土)	2	第5会場	(第3会議室) 約 50 席
	11月 1日(日)	1	第5会場	(第3会議室) 約 50 席

\* ランチョンセミナーは正午頃予定、50分程度      \* イブニングセミナーは午後予定、50分程度

\* スポンサーセミナーは時間未定、50分程度

※予期せぬ災害などが発生した場合には、ハイブリッド開催または Web 開催とさせていただく可能性がございます。開催形式が 変更となる場合には、個別にご相談させていただきます。

※収容人数はレイアウトにより変動する場合がございます。上記収容は現時点での予定数となりますことを予めご了承ください。

※ランチョンセミナーとイブニングセミナーでは参加者へのお弁当・軽食または茶菓のご提供をお願いいたします。

## 共催費内訳

- 1) 会場使用料
- 2) 控室(未定 4時間)
- 3) 基本機材使用料(以下参照)  
映像機材：液晶プロジェクター1面投影、スクリーン、ノートパソコン、周辺機材一式  
音響機材：座長席・演者席・進行席・質疑用の各マイク、スピーカー等一式  
備品：卓上ライト(演者/座長)・・・2台、レーザーポインター・弁当配布テーブル

## ※共催費に含まれないもの

- a) 参加者用の昼食・軽食・飲物等の料飲費
- b) 座長・演者への交通宿泊費・謝礼
- c) 講演関連資料(配布資料・案内チラシ)作成費
- d) 控室室料及び控室用の料飲費
- e) 看板(セミナー表示板)装飾関係費
- f) 運営費(管理費・スタッフ等人件費)
- g) 会場設営変更費(学会の講演スタイルから変更の希望・必要がある場合のみ)
- h) その他、会場設置済み機材以外にご希望・必要とされる機材(録音・録画他)やサービス等の費用

## (3) 共催費に含まれない手配物について

### ①セミナー用機材について

- 1) 共催費に含まれない機材につきましては、運営事務局にて別途必要機材をお伺いした上で手配いたします。費用は貴社のご負担とさせていただきます。
- 2) 控室で使用する試写用の機材等につきましても同様の対応とさせていただきます。

### ②飲食物の手配について

- 1) 控室等での演者、座長の先生方へのご飲食の提供は貴社のご負担とさせていただきます。
- 2) 参加者への飲食物(弁当・軽食・飲物等)につきましても貴社のご負担とさせていただきます。
- 3) 飲食関係の手配につきましては、運営事務局が別途ご希望をお伺いした上で手配いたします。

### ③看板・装飾関係について

- 1) 各セミナー、セミナー会場前の誘導看板について  
・有料にてご用意させていただきます。  
・デザインにつきましては学会統一のデザインとさせていただきます。

### ④同時通訳について

- 1) 通訳者の手配につきましては、貴社にてご手配くださいますようお願いいたします。
- 2) 同時通訳関係機材につきましては、運営事務局が別途ご希望をお伺いした上で手配させていただきます。費用につきましては貴社のご負担とさせていただきます。
- 3) 同時通訳ブース設置に伴い、会場席数を削減させていただく場合がございますことをご了承ください。

## (4) セミナー内容、セミナー枠決定について

### ① 共催セミナープログラム内容について

テーマ、座長、演者については、貴社にてご提案いただき、主催にて最終決定します。お申込書にご希望のテーマ、座長、演者などをご記入の上お申し込み下さい。貴社のご意向を最大限尊重いたしますが、同じ時間帯に同様のテーマが集中したり、特定の演者や座長の登壇が集中したりする場合には調整をお願いさせていただく場合がございます。予めご了承ください。

## ② セミナー開催枠の決定

- 1) セミナー開催枠の決定につきましては、募集期間内にお申込みいただいた内容に基づき、主催にて調整の上、決定させていただきます。
- 2) 貴社のご希望に沿えますよう出来る限り調整を行いますが、同日程・同枠へのお申込みが多数ございます場合には、ご希望に沿いかねる場合もございますことを予めご了承ください。
- 3) ご希望のセミナー枠については、必ず第 2 希望までご記入ください。
- 4) 2 社以上での共催をご予定の場合には、申込書の備考欄に必ずご記入ください。
- 5) 調整の際の判断材料とさせていただきます、お申込みにあたりましては、お申込書に必ず貴社セミナー予定内容をご記入ください。
- 6) 開催枠決定後に共催費のご請求書をお送りいたします。

## (5) 印刷物について

### ① ポスター、チラシの作成に関して

- 1) ポスター、チラシの作成は任意です。貴社の裁量でお願いいたします。
- 2) 作成される場合には、原稿の確認を行いますので、運営事務局までデータにてご送付ください。
- 3) 学会ロゴマークが必要な場合には運営事務局までご連絡ください。
- 4) 会期当日の配布はチラシのみ参加受付付近のテイクフリーデスクに設置する形で行います。

### ② プログラム・抄録集へのセミナー内容の掲載について

プログラム・抄録集に貴社のセミナー内容を掲載いたします。詳細につきましては、開催枠決定の際にご案内いたします。

## (6) お申し込み方法・申し込み期限

### ① お申し込み方法

- 1) 本募集要項の内容をご確認の上、お申込書に必要事項をご記入いただき、E-mail にて運営事務局までお送りください。

### ② お申し込み締切 2026 年 5 月 29 日(金)必着

- ※座長・講師・演題名が未定の場合は、**2026 年 6 月 2 日(火)**までにお知らせください。
- ※締切前であっても、募集枠数に達した時点でお申込み終了とさせていただきます。

### ③ お申込の完了(お申込書の受領)

お申込書到着後、1 週間以内に確認のメールをお送りいたします。これもちまして お申込み手続きの完了とさせていただきます。お申込み後、1 週間経過してもメールでの連絡がない場合には、お手数ですが学会事務局までご連絡をお願いいたします。

### ④ お申込みの取り消し

お申込書のご提出後は、主催が不可抗力と認めた場合を除き、お取り消しはできませんので予めご了承ください。

### ⑤ 共催費のお支払い

共催セミナー開催枠の確定後、共催費のご請求書を発行させていただきます。ご請求書が届きましたら指定の期日までにお振込みください。お振込み手数料は各社にてご負担ください。

**本趣意書の最終ページをご高覧ください。**

(7) 共催セミナー当日の運営と手配関係について

① 当日の運営について

お申込み受付、開催枠等詳細の決定後、開催要項をお送りいたします。

② 当日手配関係について

当日運営に必要な料飲(弁当・軽食・飲物等)、機材、控室料飲等は、運営事務局で手配いたします。2026年8月下旬に開催要項とともにお送りするオプション関係のお申込書にてお申込みください。当該オプション関係の手配物等に関する費用につきましては、本会終了後にご請求させていただきます。

(8) お申込み・お問い合わせ先:

第66回日本臨床化学会年次学会事務局

北海道大学大学院保健科学研究院

櫻井 俊宏

〒060-0812 札幌市北区北12条西5丁目

Tel&Fax 011-706-3413 (+81-11-706-3413)

Email: [jssc66th@gmail.com](mailto:jssc66th@gmail.com)

HP: <https://jssc2026.umin.jp>

## 【機器・試薬セミナー募集要項】

### (1) 開催形態 機器・試薬セミナー

- ・第 66 回日本臨床化学会年次学術集会と各企業との共催とします。
- ・共催の表記は下記の通りとします。

共催：第 66 回日本臨床化学会年次学術集会  
〇〇〇〇株式会社

### (2) 開催日時 2026 年 10 月 30 日(金)午前 1 セッション 15 分×6 社(約 140 席)

### (3) 共催費について

共催費 1 枠 15 分間 110,000 円(税込み)、2 枠以上のご希望があればご相談下さい。

※大会プログラムにより、開催日時、開催場所、会場席数が若干変更になる場合があります。

※口演会場はシアター形式で投影機材は大会事務局でご用意いたします。

※セミナーの内容は貴社に一任いたします。

※資料やアンケートの配布をご希望される場合は、会場入り口に設置した机に配布物をご準備いただき、セミナー終了後に貴社の手配したスタッフにより回収してください。セミナー時間中の配布や回収は、進行の妨げになりますのでご遠慮ください。

※各演者に対する質疑応答の時間は設けません。予めご了承ください。

※最終的な演題順につきましては大会事務局にご一任くださいますようお願いいたします。

### (4) お申込みについて

#### ① お申込み方法

本募集要項の内容をご確認の上、お申込書に必要事項をご記入いただき、E-mail にて運営事務局までお送りください。

② お申込み締切：2026 年 5 月 29 日(金)までとさせていただきます。

※締切前であっても、募集枠数に達した時点でお申込み終了とさせていただきます。

#### ③ お申込の完了(お申込書の受領)

お申込書到着後、1 週間以内に確認のメールをお送りいたします。これをもちまして お申込み手続きの完了とさせていただきます。お申込み後、1 週間経過してもメールでの連絡がない場合には、お手数ですが運営事務局までご連絡をお願いいたします。

#### ④ お申込みの取り消し

お申込書のご提出後は、主催が不可抗力と認めた場合を除き、お取り消しはできませんので予めご了承ください。

#### ⑤ 共催費のお支払い

共催セミナー開催枠の確定後、共催費のご請求書を発行させていただきます。

ご請求書が届きましたら指定の期日までにお振込みください。お振込み手数料は各社にてご負担ください。

**本趣意書の最終ページをご高覧ください。**

(5) お申込み・お問い合わせ先:

第 66 回日本臨床化学会年次学術集会事務局  
北海道大学大学院保健科学研究院  
櫻井 俊宏  
〒060-0812 札幌市北区北 12 条西 5 丁目  
Tel&Fax 011-706-3413 (+81-11-706-3413)  
Email:jsc66th@gmail.com  
HP:https://jsc66th.umin.jp

## 【企業展示募集要項】

1. **展示会の名称:** 第 66 回日本臨床化学会年次学術集会 附設医薬品医療機器等展示
2. **展示会会期:** 2026 年 10 月 30 日(金)・31 日(土)・11 月 1 日(日)
3. **展示会場:** 北海道大学 学術交流会館 1 階ロビー(予定)
4. **展示日程:**

搬入・設営	2026 年 10 月 30 日(金) 09:00 ~ 11:00
展示期間	2026 年 10 月 30 日(金) 12:00 ~ 18:00
	2026 年 10 月 31 日(土) 09:00 ~ 18:40
	2026 年 11 月 01 日(日) 09:00 ~ 13:00
撤去・搬出	2026 年 11 月 01 日(日) 13:00 ~ 15:00

※展示日程は現時点での予定です。詳細なスケジュールは、後日出展要項を送付する際にお知らせ致します)
5. **募集小間数:** 10 小間
6. **基礎小間仕様:** 「基礎小間仕様」参照
7. **展料金:** 1 小間 ¥165,000 円(基礎小間の施工費用含む/税込)
8. **申込方法:** 「出展申込書」に必要事項をご記入の上、E-mail でお申し込み下さい。
9. **申込締切:** 2026 年 5 月 29 日(金)
10. **お支払方法:** 出展申込書受領後、請求書を送付いたします。  
振込手数料は貴社にてご負担下さい。
11. **お支払い期限:** 2026 年 8 月 31 日(月)
12. **小間割り:** 出展申込締切後に学会事務局にて小間割りを決定致します。出展各社の小間位置につきましては、学会事務局にご一任ください。  
また申込多数の場合は先着優先等の調整を行う場合もあります。  
小間配置は、出展要項に掲載し、各社にお知らせ致します。

13. **特記事項**: 総重量 40 kgを超える出展品をご予定の場合は、出展申込書の「重量物の有無」の欄に記載して下さい  
組立ユニット等ご持参の場合は、スペース渡しとなりますので、その旨申込書に記載して下さい。なお、特装小間設置の場合、床上 2.6mを上限とさせていただきます。
14. **免責事項**: 講演・展示会場の施設は、夜間等会場利用を予定していない時間は極力行いますが、出展物の盗難、損傷及び自然災害等による学会の開催中止に起因する損害に対する補償などの責任は一切負いかねますので、予めご了承ください。

#### 【基礎小間仕様】

- 1) 展示台 1小間: W1,800 × D900 × H700 mm(うちテーブルの奥行 450 mm)
- 2) 基本装備 出展料金には、以下の基本装備を含みます。  
・テーブル (W1,800 mm × D450 mm × H700 mm)を 2 台分貸与  
・社名板 白地黒色系文字
- 3) 電気  
・電気(单相 100V)を小間まで供給いたします。また单相 200V(動力電源)ご利用の場合は、運営事務局までご相談ください。なお、電気幹線工事料金・電気使用料金は出展者負担になります。
- 4) 注意事項  
・小間内装飾は出展者が行ってください。展示台や商品にかけるクロス、バックパネル、基礎照明等の設備は付帯しておりません。  
・装飾は、下記の時間内に完了してください。(搬入と同時進行となります)。  
10月30日(金) 9:00~11:00 (予定)  
・特殊装飾をご予定の場合には、設営、撤去時間にご相談ください。
- (5)出展料振込先:

**本趣意書の最終ページをご高覧ください。**

- (6) 申込みの取消 : お申込書のご提出後は、主催が不可抗力と認めた場合を除き、お取り消し、ご変更はお受けいたしかねます。出展料のご返金はできませんので予めご了承ください。

- (7)お申込み・原稿送付・お問い合わせ先 :

第 66 回日本臨床化学会年次学術集会 運営事務局  
櫻井 俊宏  
北海道大学大学院保健科学研究院  
〒060-0812 札幌市北区北 12 条西 5 丁目  
Tel&Fax:011-706-3413 (+81-11-706-3413)  
Email:[jssc66th@gmail.com](mailto:jssc66th@gmail.com)

## 【ホームページバナー広告募集要項】

- (1)掲載媒体： 第 66 回日本臨床化学会年次学術集会ホームページ
- (2)掲載期間： 掲載申込以降(2026 年 2 月予定)～2026 年 12 月下旬まで
- (3)広告サイズ： 左右(横幅)200pixel×天地(縦幅)60pixel・容量 1MB 以内  
JPEG 方式または GIF 方式  
アニメーション可、無限ループ可、ロゴマークのみでも可
- (4)掲載料： 33,000 円(消費税込) (募集口数 2 口予定)  
※ホームページ上の割り付けは主催にご一任ください。
- (5)広告原稿： データをご用意ください。  
※原稿送付先 下記運営事務局へご送付ください。
- (6)申込方法： 申込書に必要事項をご記入の上、E-mail にてお申込みください。
- (7)申込締切： 2026 年 5 月 29 日(金)  
※広告掲載開始は毎月 1 日(前月 15 日までの申し込み分)
- (8)お申込みの完了： お申込書到着後、1 週間以内に確認のメールをお送りいたします。これもちましてお申込み手続きの完了とさせていただきます。お申込み後、1 週間経過してもメールでの連絡がない場合には、お手数ですが運営事務局までご連絡をお願いいたします。
- (9)掲載料請求： 申込書受領後、広告掲載料のご請求書を発行させていただきます。  
ご請求書が届きましたら指定の期日までにお振込ください。お振込み手数料はご負担ください。
- (10)掲載料振込先：

**本趣意書の最終ページをご高覧ください。**

- (11)お申込み・原稿送付・お問い合わせ先：
- 第 66 回日本臨床化学会年次学術集会 運営事務局  
櫻井 俊宏  
北海道大学大学院保健科学研究院  
〒060-0812 札幌市北区北 12 条西 5 丁目  
Tel&Fax:011-706-3413 (+81-11-706-3413)  
Email:[jsc66th@gmail.com](mailto:jsc66th@gmail.com)

## 【第 66 回日本臨床化学会年次学術集会 要旨集 広告掲載募集要項】

1. 広告媒体名: 第 66 回日本臨床化学会年次学術集会 要旨集(PDF)  
同 プログラム集(PDF、印刷版)
2. 媒体規格: PDF 発刊+プログラム集のみ当日参加者向けに A4 版印刷予定
3. 発行部数: 2,000 部(予定)
4. 発行予定日: 2026 年 9 月頃
5. 媒体作成費: 1,500,000 円(税込・予定)

6. 広告掲載料:

広告掲載枠	広告料金(税込)	募集枠数
表 2(表紙の裏)	132,000 円	1 口
表 3(裏表紙の裏)	110,000 円	1 口
表 4(裏表紙)	165,000 円	1 口
後付 1 頁	88,000 円	5 口
後付 1/2 頁	55,000 円	5 口

※消費税込

※後付の割り付けは主催にご一任ください

※募集 1 口広告につきましては、事前にお問合せ下さい。

7. 広告版下:

データ(完全版下)でご用意ください。

※オフセット印刷につき、印刷用データをご提供ください。データ形式は Adobe Illustrator で制作したアウトライン済みの EPS データ、画像 データをご使用の場合には、その画像もご提出ください(画像解像度は 350dpi 以上の CMYK のデータ)。

全てのデータにつき、出力見本(印刷したもの)をご提出ください。詳細は、広告掲載申込書受領後、別途ご案内いたします。

※刷り色は 1 色です。

※版下送付先: 下記運営事務局へご送付ください。

8. 申込締切日: 2026 年 5 月 29 日(金)

(広告掲載申込書にご記入の上、E-mail にて御申し込み下さい)

9. お申込の完了: お申込書到着後、1 週間以内に確認のメールをお送りいたします。これをもちましてお申込み手続きの完了とさせていただきます。お申込み後、1 週間経過してもメールでの連絡がない場合には、お手数ですが運営事務局までご連絡をお願いいたします。

10. 掲載料請求: お申込書受領後、広告掲載料のご請求書を発行させていただきます。ご請求書が届きましたら指定の期日までにお振込みください。お振込み手数料はご負担ください。

11. 掲載料振込先:

**本趣意書の最終ページをご高覧ください。**

12. 発行予定日：2026年9月頃

13. お申込み・お問い合わせ先：

第66回日本臨床化学会年次学術集会 事務局  
櫻井 俊宏  
北海道大学大学院保健科学研究院  
〒060-0812 札幌市北区北12条西5丁目  
Tel&Fax:011-706-3413 (+81-11-706-3413)  
Email:jssc66th@gmail.com

#### 【ネームストラップ・名札ケース ご協賛募集要項】

- (1) 学会の名称：第66回日本臨床化学会年次学術集会
- (2) 配布対象：第66回日本臨床化学会年次学術集会参加者(約1,000名)
- (3) ご依頼内容：ネームカードケース・ストラップ(首下げ式)提供
- (4) 依頼先企業数:3社
- (5) 申し込み方法：趣旨にご賛同賜り、ご協力いただけます場合は、同封の申込書に必要事項をご記入のうえ、下記運営事務局までご提出ください。
- (6) 申込締切日 2026年9月30日(水)
- (7) お申込み・お問い合わせ先：  
第66回日本臨床化学会年次学術集会 運営事務局  
櫻井 俊宏  
北海道大学大学院保健科学研究院  
〒060-0812 札幌市北区北12条西5丁目  
Tel&Fax:011-706-3413 (+81-11-706-3413)  
Email:jssc66th@gmail.com
- (8) ネームカードケース・ストラップの送り先について：  
第66回日本臨床化学会年次学術集会 事務局  
櫻井 俊宏  
北海道大学大学院保健科学研究院  
〒060-0812 札幌市北区北12条西5丁目  
Tel&Fax:011-706-3413 (+81-11-706-3413)  
Email:jssc66th@gmail.com  
※2026年10月23日(金)必着 にてご手配ください。

## 【コンgresバッグ ご協賛募集要項】

- (1) 学会の名称 : 第 66 回日本臨床化学会年次学術集会
- (2) 配布対象 : 第 66 回日本臨床化学会年次学術集会参加者(約 1,000 名)
- (3) ご依頼内容 : コンgresバッグ提供 1,000 部
- (4) 依頼先企業数:3 社
- (5) 申し込み方法: 趣旨にご賛同賜り、ご協力いただけます場合は、同封の申込書に必要事項をご記入のうえ、下記運営事務局までご提出ください。
- (6) 申込締切日 2026 年 9 月 30 日 (水)
- (7) お申込み・お問い合わせ先 :  
第 66 回日本臨床化学会年次学術集会 事務局  
櫻井 俊宏  
北海道大学大学院保健科学研究院  
〒060-0812 札幌市北区北 12 条西 5 丁目  
Tel&Fax:011-706-3413 (+81-11-706-3413)  
Email:jsc66th@gmail.com
- (8) コンgresバッグの送り先について:  
第 66 回日本臨床化学会年次学術集会 事務局  
櫻井 俊宏  
北海道大学大学院保健科学研究院  
〒060-0812 札幌市北区北 12 条西 5 丁目  
Tel&Fax:011-706-3413 (+81-11-706-3413)  
Email:jsc66th@gmail.com  
※2026 年 10 月 29 日(木)必着 にてご手配ください。

## 【情報公開について】

### 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて

- 1) 日本製薬工業協会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、共催費に関する「学会名」とその「金額」を貴社のウェブサイト上に公開することに 同意いたします。
- 2) 日本医療機器産業連合会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、共催費に関する「学会名」とその「金額」を貴社のウェブサイト上に公開することに 同意いたします。

## 【寄附金募集要項】

(1) 募金の名称 : 第 66 回日本臨床化学会年次学術集会 助成寄附金

(2) 募金目標額 : 1,000,000 円

(3) 募金対象先 : 医薬品メーカー、医療機器メーカー、その他企業・団体・個人

(4) 募金期間 : 2026 年 3 月 2 日(月)から 2026 年 11 月 1 日(日)

(5) 学会の目的と意義:

本学術集会は臨床化学およびこれに関連する学理及びその応用に関する研究発表、知識の交換、産業界を含む会員相互の交流・連携協力を行うことにより、参加者の倫理的及び学術的水準を高め、科学的根拠に基づき、臨床化学のみならず医療・医学の進歩・発展に貢献することを目的として開催します。会議の準備・運営に関する諸経費は、本来は学会参加者の参加登録費等によってまかなうべきところではございますが、参加者が個人で負担できる金額には限りがございます。従いまして、必要経費の相当額は、諸団体及び諸企業の方々のご援助に頼らざるを得ないのが実情でございます。つきましては、本学会の開催にあたり、趣旨にご理解を頂き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(6) 寄附金の用途 : 第 66 回日本臨床化学会年次学術集会の準備、運営

(7) 寄附金の払込方法:

下記の口座にお振込みください。

また、別添の寄附申込書に必要事項をご記入いただき下記運営事務局まで FAX にてご送付ください。

(8)お振込み先:

**本趣意書の最終ページをご高覧ください。**

(9) 組織 (募金責任者):

集会長 恵 淑萍 (北海道大学大学院保健科学研究院)

事務局長 櫻井俊宏 (北海道大学大学院保健科学研究院)

(10)本学会の問い合わせ先 (寄附申込書送付先)

第 66 回日本臨床化学会年次学術集会 事務局

櫻井 俊宏

北海道大学大学院保健科学研究院

〒060-0812 札幌市北区北 12 条西 5 丁目

Tel&Fax:011-706-3413 (+81-11-706-3413)

Email:jscc66th@gmail.com

**【お申込み締切日・お問合せについて】**

本趣意書最後のお申込み用紙に必要事項をご記入の上、E-mail にてご送付ください。

**■各種お申込み締切日**

共催セミナー	2026年5月29日(金)
機器・試薬セミナー	2026年5月29日(金)
機器展示	2026年5月29日(金)
HP バナー広告	2026年5月29日(金)
学術集会要旨集広告	2026年5月29日(金)
ネームカードホルダー・コングレスバッグ	2026年9月30日(水)
寄附金	2026年11月1日(日)

**■各種ご請求について**

\* 期日より前の送付をご希望される場合は、その旨ご連絡下さい。

共催セミナー (ランチョン、イブニング、スポンサード)	共催セッション開催枠の確定後、共催費のご請求書を発行させていただきます。
機器・試薬セミナー	セッション開催枠の確定後、共催費のご請求書を発行させていただきます。
機器展示	申込書受領後、出展内容をご確認の上、出展料のご請求書を発行させていただきます。
HP バナー広告	申込書受領後、広告掲載料のご請求書を発行させていただきます。
学術集会要旨集広告	申込書受領後、広告掲載料のご請求書を発行させていただきます。
ネームカードホルダー・コングレスバッグ	請求書はございません。申込書受領後、会期が近づき次第に荷札等のご連絡をさせていただきます。
寄附金	請求書はございません。お振込み予定日を申込書にご記入の上、直接口座までお振込みください。

**■問い合わせ先（寄附申込書送付先）**

第66回日本臨床化学会年次学術集会 事務局  
 櫻井 俊宏  
 北海道大学大学院保健科学研究院  
 〒060-0812 札幌市北区北12条西5丁目  
 011-706-3413 (+81-11-706-3413)  
 Email: [jsc66th@gmail.com](mailto:jsc66th@gmail.com)

第 66 回日本臨床化学会年次学術集会 収支予算案

＜収入の部＞

(単位:円)

項 目	金額	備 考
本部補助金	1,000,000	日本臨床化学会 補助金
学会参加費	10,600,000	会員・非会員 11,000 × 950 = 10,450,000 学生 3,000 × 50 = 150,000
情報交換会参加費	580,000	会員・非会員 3,000 × 180 = 540,000 学生 2,000 × 20 = 40,000
セミナー共催金	8,580,000	ランチョンセミナーA 880,000 × 3 = 2,640,000 ランチョンセミナーB 660,000 × 3 = 1,980,000 ランチョンセミナーC 500,000 × 3 = 1,500,000 イブニングセミナー 300,000 × 3 = 900,000 スポンサーードセミナー 300,000 × 3 = 900,000 機器・試薬セミナー 110,000 × 6 = 660,000
展示収入	1,650,000	商業展示 165,000 × 10 = 1,650,000
バナー広告収入	66,000	バナー広告 33,000 × 2 = 66,000
広告掲載料	1,122,000	表 2 132,000 × 1 = 132,000 表 3 110,000 × 1 = 110,000 表 4 165,000 × 1 = 165,000 後付 1 頁 88,000 × 5 = 440,000 後付 1/2 頁 55,000 × 5 = 275,000
その他協賛	-	ネームストラップ協賛 現物支給 コンgresバッグ協賛 現物支給
抄録集販売	10,000	1,000 × 10 部
寄付金・助成金	1,000,000	
収入合計	24,608,000	

＜支出の部＞

項 目	金額	備 考
会議準備費	-	
会議費	750,000	実行委員会開催経費等
通信諸費	155,850	通信費・人件費等
印刷制作費	1,965,000	プログラム集、ポスター、封筒、参加証等
ホームページ制作費	335,000	
事務費	2,453,033	演題処理関係費、事前登録事務費、協賛事務局経費等
当日運営費	-	
会場使用料	2,085,000	附帯設備使用料含む
機材・備品費	3,117,610	映像機材・諸経費
看板表示費	2,215,000	看板装飾・展示会場設営費等
人件費	2,752,710	当日運営人件費等
消耗品費	847,910	事務用品費等
招請費	1,780,800	講師招聘費用等
会議費	1,980,000	関連委員会開催経費、情報交換会開催経費等
諸雑費	2,718,587	スタッフ旅費、スタッフ弁当代、記念品等
事後処理費		
会期後業務費	1,451,500	決算業務等
支出合計	24,608,000	

## 【お振り込み情報】

銀行名：三井住友銀行(銀行コード 0009)

支店名：札幌支店(店番号 301)

口座番号：8286837

口座名義：第66回日本臨床化学会年次学術集会事務局集会長恵淑萍(ダイロクジュウロ  
ツカイニホンリンシヨウカガクカイネンジガクジュツシユウカイジムキヨクシユウカ  
イチヨウケイシユクヘイ)

預金種目：普通預金

- \* お振込み手数料は 各社にてご負担ください。
- \* お振込み完了後、お手数ですが年会事務局まで Email でお知らせください。